

授業概要

この講義では国際経営、アジア経営に関する初歩的な理論と日本企業のアジア進出の実践例を解説する。講義内容は、①日本企業の国際化と対外投資の歴史やきっかけ、②アジア市場の特徴、リスクマネジメント、および進出企業の経営戦略（特にマーケティング戦略、人材戦略）、③異文化経営における理論と実践例、の三つの部分によって構成されている。必要に応じて以上の内容に関連する映像資料も使用する。

授業計画

第1回	オリエンテーション（講義内容、講義方法、評価方法、参考書など）
第2回	導入授業：国際経営・アジア経営とは何か
第3回	日本企業の国際化と対外直接投資の契機
第4回	海外経営と現地調達率
第5回	アジア市場の特徴を理解する
第6回	アジア進出企業の経営戦略Ⅰ：マーケティング戦略
第7回	アジア進出企業の経営戦略Ⅱ：人材戦略
第8回	中間テスト
第9回	日本企業におけるBPO（Business Process Outsourcing）のアジア展開
第10回	東南アジア3カ国・台湾の日系企業・日本人イメージ
第11回	異文化環境におけるマネジメント
第12回	異文化マネジメントの実践例
第13回	アジアにおけるリスクマネジメントⅠ：カントリー・リスク
第14回	アジアにおけるリスクマネジメントⅡ：ビジネス遂行上のリスク
第15回	異文化経営におけるリスクにどう対応するか
第16回	期末試験

到達目標

- 1、日本企業の海外投資の歴史、きっかけ、現状を理解する。
- 2、異文化マネジメントに関する初歩的な知識を習得する。
- 3、アジア進出企業の経営戦略を理解する。

履修上の注意

- 1、アジア進出日系企業に関する報道・記事に関心を持つこと。
- 2、無断欠席、遅刻・早退、授業中の私語・スマホ操作は厳禁する。

予習・復習

- 1、指定された国際経営論またはアジア経営論の参考書は、少なくとも一冊を通読することが望ましい。
- 2、授業後にプリントおよび講義ノートを読み返し、要点を整理し、理解を深めること。

評価方法

期末試験（40%）、中間テスト（30%）、授業態度（30%）を総合して評価する。

テキスト

テキストは特に使用しない。
講義内容に応じてプリントを配布し、参考書を指示する。